



Interview

長島小学校  
たかはし あきら  
**高橋 彰**  
校長

古里を愛し、誇りを持つ人へ

社会について広く学ぶことは大事ですが、自分が生まれ育った町について知ることも重要です。子どもたちは地域の行事などにも積極的に参加しており、地域学習を通じて、地域の人たちがこの町を愛し、誇りに思っていることを実感しています。その思いを知ることで、子どもたちも自分の古里を愛し、誇りを持ち、自然やそこに住む人々を大切に育ってほしいと思います。



①町の基幹産業である農業について学習する平泉小5年生。田んぼに生えている雑草の種類を調査／②黄金メロンの定植作業を体験する児童たち／③大きな声で自分たちが育てた町の特産品の黄金メロンを販売



①



資料を見るだけではなく、実際に現地でも長さを測定



駒形峰に描かれた「大」の字



毎年8月16日に行われる平泉大文字送り火



大文字送り火の由来を学ぶ長島小4年生

第3章

意欲的に取り組む児童たち

これってどういう意味なんだろう。その小さな疑問こそ、このまちを好きになるきっかけ。今年も児童たちの忘れられない体験が始まりました。

行事を通して郷土を学ぶ

小学校の中学年になると平泉学の取り組みは「ふれる 知る」の段階へと進みます。北上川東岸の田園地帯にある長島小学校では、祭りや行事を通して郷土を学んでいます。

同校4年生17人は8月30日、町の送り盆行事「平泉大文字送り火」で駒形峰に浮かび上がる「大」の字の大きさを測定し、地域に伝わる行事への理解を深めました。この学習は平泉文化の伝承や郷土愛の醸成を図るために町教育委員会が主催する「わくわく平泉スクール」の一環として実施されています。

学習では、講師を務める平泉文化遺産センターの千葉信胤館長が「大文字送り火は戦没者慰霊や盆の送り火などを目的に行われており、平和な世界を目指す平泉にふさわしい行事」と説明。その後の現地学習では3班に分かれて1個ずつ火床に沿って巻き尺を伸ばしながら歩き、その長さを測定しました。

測定し終えた児童たちは「今日測ったのを思い出に、来年の大文字を楽しみたい」と話し、行事に込められた想いや願いに触れることで、行事を継承する意義についても考えていました。

仕事への情熱や誇りを知る

「知る 考える」の段階にある平泉小学校5年生では、ロマンタイムの一環で、黄金メロン、米作り、寺、観光の四つのグループに分かれて地域の産業について学習を進めています。

児童たちは、水稲や黄金メロンなどの栽培から販売まで携わることで、農業や商業など町内の産業に対する関心を高めていきました。今後はこれまでの学習で学んだ町内における産業の問題点や自慢などの成果をポスターやパンフレットにまとめるだけでなく、小学校の授業参観日で保護者を前に発表する予定となっています。

児童たちは学習を通じて、町の産業について理解を深め、今に生きる町の人たちの仕事への情熱や誇り、町を思う気持ちも学んでいます。

Voice



「平泉大文字送り火について学習」  
長島小学校4年生  
やまだ こと たろう  
山田幸多郎 さん

送り火の意義も分かってすごく楽しかったです。実際に大の字を測ってみると、思っていた以上に大きすぎて驚きました。



「米作りについて学習」  
平泉小学校5年生  
ちば しょうた  
千葉舜太 さん

田植え作業では、苗を植えるのが難しかったです。田んぼの中では、いろいろな雑草や生物が発見できて面白かったです。



「黄金メロンについて学習」  
平泉小学校5年生  
すずき りな  
鈴木莉奈 さん

黄金メロンの栽培に手間がかかっているのが分かりました。自分で栽培したメロンはおいしくて、作業も楽しかったです。

町内だけじゃない

県外での学習

町教育委員会では、参加を希望する児童を対象に、県外児童と交流し、平泉の魅力などを発信しています。



国見町児童との名刺交換

ジュニア平泉文化歴訪団

奥州藤原氏が築いた阿津賀志山防塁がある歴史的な縁で始まった福島県国見町児童との交流事業。2013年から互いの町を訪れ、伝統行事の祭りなどを体験しながら交流を図り、歴史や文化、伝統について相互に学び合っています。



今年は和歌山県田辺市などを訪問

黄金平泉情報発信プロジェクト

2018年度から新たに始まった事業で、全国にある平泉ゆかりの地や世界遺産地域などを訪れます。訪問先での児童交流を通じて、見聞を広め、友好を深め、社会性を身に付けながら、平泉の価値・魅力を積極的に発信する力を養っています。

【平泉小学校】ロマンタイム(総合的な学習の時間)

平泉小学校では、総合的な学習の時間を中心として「平泉学」に取り組んでいます。

■学習の目標

地域の人々の暮らしや伝統・文化、生き方に関する探究的な活動を通して、自ら学ぶ力を育てるとともに、自己の生き方を考えることができるようにする。

学年(テーマ)	学習活動の内容
3学年 (発見 たんけん 平泉)	▷ 史跡巡り▷ 自慢探し▷ 味自慢探しーなど
4学年 (笑顔広がれ 平泉)	▷ 町内の祭り調査▷ 高齢者との交流ーなど
5学年 (知ろう! 創ろう! 平泉の産業)	▷ 町内の産業調査(特徴や問題点)ーなど
6学年 (見つめよう未来の私と平泉)	▷ 平泉を見つめ直す▷ 地域貢献ーなど

【長島小学校】地域学習「平泉学」

長島小学校では、生活科・社会科や総合的な学習の時間、地域行事を通じて、地域学習「平泉学」に取り組んでいます。

■学習の目標

世界遺産の地に生き、郷土平泉をこよなく愛し、その発展をさせるために夢と高い志を持って学び、生きていこうとする「ひとつくり」を行う。

学年(テーマ)	学習活動の内容
3学年 (長島の名人から学ぼう)	▷ 学区内探検▷ 長島の自慢調査ーなど
4学年 (知ろう! 地域の歴史・文化)	▷ 地域の祭り・行事の調査▷ 大文字の計測ーなど
5学年 (長島の自然と環境)	▷ 水質調査▷ 古事の森学習▷ あいぼーと見学ーなど
6学年 (古都平泉を知ろう)	▷ 平泉ウオーク▷ 個人の調べ学習ーなど